幼稚園や保育園では

**園児はすごい!!**

計画的に環境を構成し、遊びを通した総合的な学びで

**「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」**を育てています。

①健康な心と体　②自立心　③協同性　④道徳性・規範意識の芽生え

⑤社会生活との関わり　⑥思考力の芽生え　⑦自然との関わり・生命尊重

⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚　⑨言葉による伝え合い

⑩豊かな感性と表現

**幼児期の終わりまでに育ってほしい１０の姿**

**問題：下記の様子は10の姿の何を育んでいますか。**



もっとおおきくしようよ。

つめて、うえにのせるね。

おみずをかけようか。



ならぼう、ならぼう。

○○せんせいのところにいこう。

しゅっぱつするよ～。

**正解例**

砂場：何度も挑戦する②、大きな山を作りたいという共通の目的を目指す③、砂山を大きくする仕方を考える⑥、

砂や水の性質に気づく⑦、砂を何回被せたか、水を何回かけたかの認識⑧、言語的なコミュニケーション⑨

電車ごっこ：電車ごっこという共通の目的を目指す③、先生に見てもらいたい⑤、言語的なコミュニケーション⑨

電車に乗っているという想像を楽しむ⑩



**では、どうして、入学後、身に付けた１０の姿が**

**発揮できない時があるのでしょう。**

それは、・・・・**幼稚園や保育園と小学校では、**

**「子供たちの生活リズムと教育方法がちがう」**からです。



**生活リズムの違い**

**園では、ゆったりと**

**１日が始まり、**

**ゆったりと１日が**

**終わります。**

**小学校**

**幼稚園・保育園**

**教育方法の違い**



**時間割を設定し、教科書を主たる教材として学びます。**

**計画的に環境を構成し、遊びを通して学びます。**

そこで



**幼稚園や保育園の学びと小学校の学びを円滑に**

**つなぐ「スタートカリキュラム」が必要になってきます。**